

NEW
2011年末～

FSA 500



車両システムアナライザーのベーシックモデル

Vehicle system analysis FSA 500



BOSCH

Invented for life

FSA 500: シンプルで便利な測定モジュール

PCへのワイヤレス接続による
優れたモジュールコンセプト

- ▶ エンジンルームにFSA 500
モジュールを配置
- ▶ 車室内にKTSモジュールを
配置
- ▶ センサーケーブルが短く、
測定しやすい



特徴

- ▶ 簡単な操作
- ▶ 置き場所を選ばないフレキシブルな
測定モジュール
- ▶ 様々なコンポーネントにあわせた測定メニュー
(コンポーネントテスト)
- ▶ KTSモジュール、FSA050の拡張により
総合的な診断が可能

CompacSoft[plus]のインストールに関する 前提条件(最低条件)

WIN XP、WIN Vista、またはWIN7オペレーティング・システムがインストールされ、Bluetooth USBアダプタのための空のUSBインターフェースを少なくとも1つ搭載したデスクトップ/ノートPC。
CPU: Intel /AMD1,800MHz 以上 RAM: 1GB 以上 HDD: 少なくとも5GB以上

標準同梱品: FSA 500

- ▶ 保管ケース
- ▶ 電源アダプター
- ▶ USBケーブル
- ▶ システムソフトウェア SystemSoft[plus]
- ▶ 接続ケーブル: CH 1/CH 2およびB+/B-
- ▶ 接続ケーブル端子: 1/15 (Uni-line II)
- ▶ トリガークランプ
- ▶ 電流測定クランプ1000A
- ▶ 正/負圧測定用ホースライン
- ▶ ユニバーサルセカンダリーセンサー
- ▶ リモートコントロールボタン
- ▶ 取扱説明書

New! FSA 500: 車両システムアナライザーの ベーシックモデル

ボッシュのモバイル型のFSA 500は内蔵バッテリーで、PCにワイヤレス接続されます。メニューに沿ったテスト手順により効果的なトラブルシューティングが可能となり、総合的な車両システム分析の導入に最適です。

アプリケーションのための装備

- ▶ PCにワイヤレス接続できるコンパクトな内蔵バッテリー駆動式の測定モジュール
- ▶ 車の中で最も重要な電気・電子部品の良否判定用ソフトウェア
- ▶ コンポーネントが車両に搭載されている状態でも測定でき、測定時間を短縮できる
- ▶ 30種類におよぶあらゆるコンポーネントテスト
- ▶ シグナルジェネレーターによるセンサーシミュレーション信号
- ▶ 最大24時間のバッテリーの暗電流測定(オプションの測定クランプ30Aが必要)
- ▶ 2チャンネル(2×40 MS/s)および4チャンネルモード(4×1 MS/s)の使いやすいユニバーサルオシロスコープ
- ▶ 車両バスシステムテスト(CANバス等)
- ▶ 参照波形のインポート・保存
- ▶ エンジンテスト機能
- ▶ イグニッションオシロスコープ

ボッシュ 株式会社

オートモーティブ アフターマーケット事業部

〒150-8360 東京都渋谷区渋谷3-6-7 Tel.03-5485-6060 (代)
<http://www.bosch.co.jp>

PMFSA500-11
(1987JP2521)